

みさと 福祉だより

第49号

平成27年
2月13日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
☎0187-85-2294 ☎0187-85-2291
印刷・株式会社アイ・クリエイト

赤い羽根共同募金「募金百貨店プロジェクト」

美郷町内の企業等が
寄付つき商品・企画を
販売



(後列左から) 小西(名) 代表社員 小西正一郎、田口塗装工業(株) 代表取締役 田口真澄、
(資) コンセプション(名水お台所源八亭) 代表社員 煙山幸雄、(有) ミサトフーズ 六郷店店長 武藤修一、
ハピネス 代表者 村田広和、(株) 鈴木材木店・羽後トーヨー住器(株) 代表取締役 鈴木豊文、
(前列左から) 美郷町共募 副会長 藤嶋政春、美郷温泉振興(株) 常務取締役 高橋穰、秋田県共募 会長 菅義雄、
(有) 高橋造園土木 代表取締役 藤岡力、美郷町共募 会長 鈴木諄一 (※敬称略)

も	■ 一斉除排雪活動事業……………	2
く	■ 歳末たすけあい募金お礼と報告……………	3
じ	■ 赤い羽根共同募金「募金百貨店」覚書調印式…	4
	■ 募金百貨店参加企業及び商品企画一覧……………	5
	■ 美郷老連クラブだより／ 千畑在宅介護支援センターからのお知らせ…	6
	■ 六郷高校福祉科 通信……………	7
	■ 善意 等……………	8

1月23日(金) みさと福祉センターで赤い羽根共同募金「募金百貨店プロジェクト」の覚書調印式が行われ、協力企業9社と覚書を取り交わしました。

このプロジェクトは、協力企業(店)でご購入いただいた商品の売上げの一部を募金していただく仕組みで、協力店、商品購入者、共同募金会の3者全てにメリットがあります。

プロジェクトの詳細や協力企業、対象商品等の紹介は4面～5面に掲載しています。

※この広報は、赤い羽根共同募金の配分金と社協会費が使われています。



屋根からの雪がつかえている家もありました

この事業は毎年1月～2月にかけて単身老人世帯や高齢者世帯、障害者世帯など、自力での除雪作業が困難な世帯を対象として2回行っています。

1回目は1月22日(木)に63世帯の除雪を行い、美郷中学校や六郷高校、老人クラブや福祉関係者などたくさんの方から除雪ボランティアとしてご協力をいただきました。

一斉除排雪活動事業 111世帯を除雪

今年もたくさんのボランティアからご協力をいただきました



2回目は2月5日(木)に48世帯の除雪を同様に行い、この日もたくさんのボランティアからご協力をいただき、高齢者宅からは感謝の言葉をいただきました。

近年は大雪になることが多く、特に一人で暮らす高齢者や体の不自由な方々など、自分で除雪作業ができない方は積もった雪を見て不安を抱えながら過ごしているのではないのでしょうか。特に玄関や窓が雪でふさがれていると、地震や火災などの緊急時に外に出ることができなかつたり、救急車での搬送が困難になったりする場合があります。

この一斉除排雪活動事業は、そのようなことが起こらないように除雪の支援をします。

今後とも、より一層のご協力をよろしく願います。



計771人ものボランティアから
ご協力をいただきました

※延べ人数

- ◆美郷中学校
- ◆六郷高校
- ◇美郷老連
- ◇消防団
- ◇民生児童委員
- ◇建設業協会
- ◇板金組合
- ◇技能組合
- ◇J A 職員
- ◇施設職員
- ◇役場職員
- ◇地元企業
- ◇一般ボランティア
- ◇秋田県社協職員
- ◇美郷社協職員

みさと福祉だよりへ 広告を掲載してみませんか？

発行回数：年6回(偶数月) 毎号6,800部

掲載料金：1コマ(50mm×85mm) 7,000円

※詳細は美郷町社会福祉協議会 広報担当までお問い合わせください。

TEL 0187(85)2294

グループホーム
やすらぎの家

認知症なんでも相談所

AED

介護付有料老人ホーム
そよかせ

TEL.0187-84-1750

美郷町畑屋字狐塚213-1

若竹 TEL.0187-84-2887

歳末たすけあい募金

～お礼と報告～

昨年12月の歳末たすけあい運動ではバザーの供出品をはじめ、たくさんの方の善意が寄せられました。厚く御礼申し上げます。なお、募金の実績は左記のとおりです。

これらの善意は町内の生活困窮世帯45世帯へ、あたたかい正月を迎えていただくためにお届けしました。

また、経費を除いた残金

◎歳末募金額 732,752円

<内訳>

団体募金 70,000円

職域募金 68,519円

個人募金 16,396円

歳末バザー売上 489,343円

募金箱 88,494円



◎配分内訳

生活困窮世帯へ配分 675,000円

配分に係わる経費 3,260円

秋田県共同募金会へ送金 54,492円

は赤い羽根募金と合わせて秋田県共同募金会へ送金し、来年度に美郷町社協へ配分される額に上乗せされます。

美郷町社協では7月の協会費をはじめ、10月の赤い羽根募金や12月の歳末チャリティーバザーの供出品など、町民のみなさんや企業、団体、職場、学校などから毎年たくさんのご協力をいただいているおかげで社協の事業は支えられています。

来年度も一層のご協力を賜りますよう、よろしくお願います。

【募金箱の設置にご協力をいただいた商店・施設等】

※敬称略

- ・(有) ミサトフーズ
- ・亀太郎
- ・道の駅雁の里せんなん
- ・イオンスーパーセンター美郷店
- ・千畑温泉サン・アール
- ・六郷温泉あったか山
- ・湯とびあ雁の里温泉
- ・まめだ屋
- ・みさと福祉センター

【募金をいただいた個人・団体・職域】

※敬称略

- ・高橋ナミ子
- ・大曲ロータリークラブ
- ・亀谷医院
- ・扇龍会
- ・六郷高校竹泉会
- ・美郷町社会福祉協議会
職員互助会



※このほか、匿名でのご寄付もいただいています。

たくさんのご協力ありがとうございました

出張理容補助券の早めの交換をお願いします

「平成26年度出張理容補助券」の交換期日が平成27年3月31日(火)までとなっていますが、年度末のため、まだ手元にある方は3月20日(金)までに早めの利用を。また、補助券を交換されていない理容店の方は早めの交換をお願いします。

※交換場所：美郷町社会福祉協議会
電話番号 0187(85)2294

No. 888			
平成26年度出張理容補助券			
¥3,000-			
社会福祉法人美郷町社会福祉協議会 会長 藤本 一			
利用者 (理容店の氏名)	氏名 または 行名	住所	利用日
	平成 年 月 日	市 町 村	平成 27 年 3 月 31 日
※利用日：なるべく3月中旬頃までに交換してください。			
この事業は、赤い羽根共同募金を活用して実施しています。			
出張理容補助券の利用について			
この補助券は、出張理容料金の一部として利用できます。業務については、依頼した理容店へ現金でお支払ください。(出張理容1回につき1枚の利用です) の領収書が提出された場合は、ご返金いたします。 の領収書によっては、出張理容券を失効していない場合もありますので、ご了承ください。			

「募金百貨店プロジェクト」 取り組みスタート

美郷町共同募金委員会では、企業等から本業にメリットのある“寄付つき商品・企画”を募集する赤い羽根共同募金「募金百貨店プロジェクト」を進めています。毎年、10月は赤い羽根共同募金強調月間として、地域住民、企業、学校、職場その他多くの方々から募金活動にご協力いただいております。今年度から始まった募金百貨店プロジェクトという新しい取り組みは、協力店でご購入いただいた商品の売り上げの一部を募金していただく仕組みです。

1月23日(金)には、みさと福祉センターにおいて募金百貨店プロジェクトの覚書調印式を行いました。今回の調印式には、秋田県共同募金会 菅 義雄会長が出席され、協力企業9社と覚書調印を取り交わしました。(参加企業紹介は5面に掲載)

「募金百貨店プロジェクト」とは？

企業等との連携協力により様々な寄付つき商品・企画を創り上げ、赤い羽根共同募金が募金の百貨店になろうというプロジェクトです。企業等にとっては、共同募金との連携により販売促進や地域貢献に繋がり、購入者は普段の暮らしの中で負担なく地域貢献に参画することができ、共同募金会は地域福祉を推進するための財源を確保することができる、という3者全てにメリットのある取り組みです。この取り組みは山口県から始まり現在全国的な活動が広まってきており、秋田県では横手市、大仙市に続いて当共同募金委員会が3か所目の取り組みになります。

調印式では、赤い羽根共同募金助成先の活動紹介として、町内の学校2校から、福祉教育(福祉活動)への取り組みを発表していただきました。



美郷中学校2年 伊藤大成君



六郷高等学校 越後谷育子教諭

募金百貨店プロジェクト

協力企業募集

赤い羽根共同募金「募金百貨店プロジェクト」に参加しませんか？

1.対象

企業、福祉関係団体、その他地域福祉への貢献を目的に、新たな形で共同募金活動を検討している組織・団体

2.商品等の内容

売上の一部が赤い羽根共同募金への支援となる、あるいは顧客が赤い羽根共同募金への支援に参加できる、寄付つき商品や寄付の仕組みであること

～企業メリットの例～

広報力アップ、ブランド・知名度の向上、販路拡大等

共同募金への寄付には、税制上の優遇措置があります。

寄付つき商品・企画は、企業が売り上げに応じて寄付するしくみです。企業としてご寄付いただくため、下記の優遇措置が適応されます。

- 企業・法人からの寄付は、法人税法により「全額損金」とすることができます。
- 共同募金会は、税制上、国や地方公共団体と同じように、寄付に対する「非課税措置の対象団体」となっています。

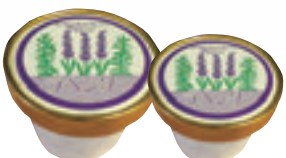
※税務署に申告する際には共同募金会が発行する領収書の添付が必要です。

【お問い合わせ】美郷町共同募金委員会 ☎85-2294

美郷町共同募金委員会

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金「募金百貨店プロジェクト」参加企業及び商品企画一覧

企業名	商品・企画の名称	実施機関	商品・企画の写真
商品・企画の内容			
美郷温泉振興株式会社 (サンアール)	美郷町特産 ラベンダーアイス (カップ)	H26年 12月1日～	
「千畑温泉サンアール」で販売しているラベンダーアイス 売上金の1%を寄付			
小西合名会社	六郷小学校体育着【体育着を通 して美郷を応援しよう】	H27年 3月1日～ 5月31日	
六郷小学校体育着 (トレシャツ、トレパン) 1枚販売に つき100円を寄付			
田口塗装工業株式会社	リフォーム工事【塗装の現場か ら美郷の元気を応援!!】	H27年 1月1日～	
当社元請のリフォーム工事 (屋根・外壁塗装工事) にお いて、受注工事1件につき2,000円を寄付			
有限会社 高橋造園土木	(有)高橋造園土木 社会貢献プロジェクト	H27年 1月1日～	
雪下ろし作業(1月～3月)、剪定作業(5月～8月)、 冬囲い作業(10月～12月)の売上代金の0.5%を寄付			
株式会社 鈴木材木店	住宅内部手すり商品【転ばぬ先 の杖、手すりをつけよう!!】	H27年 3月1日～	
バリアフリー住宅に必ず必要とされる手すり部材商品売 上の1%を寄付			
羽後トヨー住器 株式会社	防音断熱内窓「インプラス」 【お部屋をもっと快適に!!】	H27年 2月1日～	
夏の暑さと冬の寒さを緩和させ、ヒートショックを抑え る防音断熱内窓「インプラス」売上の1%を寄付			
合資会社コンセプション (名水お台所源八亭)	日本一のデカ海老天丼にうわぁ!! 思わ ず歓声が出ます。みんな幸せに成ろう!	H27年 2月1日～	
デカ海老天丼 (30cm以上の大海老とかき揚げつき天丼) 1オーダー毎に10円を寄付			
ハピネス	地域をハピネスにする "オリジナル時計"プロジェクト	H27年 2月1日～	
弊社オリジナル時計売り上げ1個につき1%を寄付			
有限会社 ミサトフーズ	お買いもの(地元の商品)をして 美郷の福祉に協力しよう!!	H27年 2月1日～ 3月31日	
当店地産コーナーの商品売上の2%を寄付			

～皆様の購入が地域福祉推進の取り組みにつながります～

美郷老連だより②

支え合い安心して暮らせる

地域づくりを



美郷町老連千畑支部

副支部長 高橋英男

私の所属する「上畑屋老人クラブ」の活動を紹介します。

ここ数年、会員数は五十人前後で推移しております。年会費は五百円。活動内容は、他と比較して特段多いわけでも特色があるわけでもありませんが、主な活動内容は次の4つです。

①花壇作り（植え付け、水やり等）今年度、自治会の支援を得て花壇の作りや土入れをし、立派な花壇にすることができました。

②神社境内清掃（祭典に合わせて）この奉仕活動は、子ども会、親の会と合同で行っています。三世代が集まる貴重な機会でもあり、より意義のある活動にしたいと考えています。

③グラウンドゴルフと温泉を楽しむ会。

④研修旅行と忘年会（主に県南の温泉を巡り歩き）会員の交流を深める場になっています。

クラブのモットーとしては「会員の負担にならないようにする」とことと「無理をしない」ことなどです。

十二月の忘年会で「事故等なく冬を乗り越えて春の総会で再会」することをお願いして今年度の活動を終わります。

この冬も厳しい寒さが続き、雪の事故のニュースに接する度に、一人暮らしの方々のことを思います。高齢者の方々が支え合い安心して暮らせる地域づくりに、自治会等と連携・協力できることを模索し、春から実践していきたいと思っています。

在宅介護支援センターからの「お知らせ」



テーマ 電気毛布の正しい使い方について

冷え性の方に限らず、冬に電気毛布を使っている方が多いと思いますが、体の仕組みに合わない使い方をしてしまうと健康を損なう恐れがあります。そこで、電気毛布の正しい使い方をご紹介します。

◎電気毛布が体に悪いと言われる理由

- ・体温調節がうまくできなくなります。
- ・無駄に汗をかき疲れが取れず、ひどいと脱水症状になることもあります。
- ・疲れが取れず免疫力が下がり温かくしても風邪をひいてしまうこともあります。

◎電気毛布の正しい使い方

- ・寝る1時間～30分前に電気毛布のスイッチを入れましょう。
- ・寝る前にスイッチを切りましょう。
- ・どうしても寒くてという人は、湯たんぽも併用してみてもいいでしょうか。

便利で温かい電気毛布や湯たんぽを正しく使い、寒い冬を乗り越えましょう。





六郷高校福祉科通信

立春が過ぎ、寒い中にも春の気配が感じられるようになりました。福祉科三年生は「介護福祉士国家試験」の受験が終わりました。試験に向けて冬休み中も、早朝から夜遅くまで勉強の毎日でした。よい結果が早くことを願っています。三月に卒業を迎える福祉科十期生は、これまでお世話になった方に恩返しできるように活躍を期待しています。

除雪ボランティア

一月二十二日(木)一年生全員が、地域の方々と一緒に「除雪ボランティア」を行いました。当日は開始早々、雨が降り始めたので、実施できるかどうか心配になりました。それでも、雨の中この日を待っていてくださったお家の方を思うと、寒さや冷たさを忘れてスコップの手を動かしました。男子生徒が普段見ることのできない力を発揮して雪寄せを頑張る姿にも驚きました。



福祉科の様子

◇一年生は後期から専門科目を学び始めています。冬休みの課題として「おむつ実体験」をしました。違和感や羞恥心のため、すぐに外してしまった人がほとんどでした。二年生から始まる施設実習に向けて「利用者の立場になってみる」という目標を持って長時間着用して取り組んだ人もいました。

◇国家試験に臨む三年生の激励会がありました。一年生から三年生まで参加して先輩にエールを送りました。高橋凌磨さんの「こんなに勉強したことがないほど頑張った」という言葉に後輩の私たちが緊張を覚えました。同じ目標に向かって取り組む先輩の姿は頼もしく見え、私達も同じ気持ちを持って頑張っていけます。

◇二年生福祉科は、「コミュニケーション技術」の授業の一環として「手話」を外部講師から学んでいます。日常会話をはじめ、名前や趣味などの自己紹介を手話で行うために必死で覚ええました。



施設実習



大曲養護学校交流会



施設ボランティア



宣誓式



東北地区介護技術コンテスト



中学生体験入学



美郷町総合防災訓練



1年生ガイダンス

今年一年を振り返って

福祉科で学んで

福祉科三年生

◇国家試験までとにかく勉強した。朝一番に学校へ行き遅くまで勉強したことは自信につながった。クラスみんな最後まで頑張ることができて本当によかったと思う。(大川 千尋)

◇模擬試験の度に成績がなかなか伸びずに諦めかけたこともあった。励ましてくれた友達と、何度も繰り返し指導してくれた先生方には本当に感謝の気持ちでいっぱいである。(黒崎まどか)

◇希望の施設に就職できたことが何より嬉しい。この気持ちを忘れずにこれまで学んだことを活かして頑張っていきたいと思う。(齊藤紗紗香)

◇福祉科で三年間学んだことが自信につながっている。今後は利用者さんの気持ちを理解しながら福祉の仕事に関わっていきたい。(照井 沙樹)

◇支えることの大切さをこの三年間で学ぶことができた。初心を忘れずにさらに知識と技術を深め利用者に寄り添っていききたい。(戸沢 美穂)

◇試験が近づくにしたがって、不安で自信を失いかけた時、先生が「やってきたことが自信だ」といつも励ましてくれた。繰り返し勉強することの大切さを改めて実感した。(畠岡 真衣)

◇施設実習ではコミュニケーションに難儀したが、利用者さんの笑顔が福祉の仕事に就くことを決めさせてくれた。このクラスのおかげで国家試験に臨むことができたと思う。試験を前にクラスの気持ち一つになり、さらに強い「仲間」になった。これからも頑張ろう。(耕田 友紀)

傾聴ボランティア 講演会を開催します

美郷町社会福祉協議会では「心の健康づくり・自殺予防対策」として地域社会全体で悩みを抱える人に対し、支援できる体制を整えていくことを目的に講演会を開催します。どなたでも無料で参加できますので、興味のある方は是非ご参加ください。

(事前の申し込み等は不要です)

★と き：平成27年2月27日(金)

午後2時～3時30分

★ところ：みさと福祉センター 集会室

テーマ 「～すこやかに生きぬく～

こころが決める認知症の予防と早期発見」

講 師 秋田県立脳血管研究センター

神経内科学研究部

部 長 長田 乾 氏

【問い合わせ先】美郷町社会福祉協議会

TEL 0187-85-2294

行政協力員を兼ねている 福祉委員へお願い

この福祉だよりは、各家庭へ配布する際、各地区の福祉委員を通じて配布していただいております。地区によっては行政協力員を兼ねている福祉委員も多いことから、配布の負担が少なくなるように(二度手間にならないように)するため、町のお知らせ版(15日発行)に合わせて偶数月の15日に福祉だよりを発行しています。

(配送状況によって前日または翌日になる場合あり)

4月から福祉委員が交代する地域は、引き継ぎの際に以上のことにもご留意いただきますよう、よろしくお願い致します。

(3月に交代届の用紙を発送します。)



**ハガキの作成を
無料で承ります**

美郷町社会福祉協議会では、香典返し等のご寄付をいただいた場合、忌明け・快気祝いハガキの作成を無料で承ります。

文面や枚数についてご希望に応じますので、必要な方はお申し付けください。



無料でご承ります

(平成26年12月1日～平成27年1月31日受付分)

■物品寄付	■一般寄付	■香典返し
千屋北部 (紙オムツ) 細井 一春 様	雁の里農産物直売組合 まごころハウス 様	川原・谷地川 藤田 昌巳 様
佐野 キツカワ宅配サービス (乳製品) 佐藤 武毅 様	よねや株式会社 様	千屋北部 細井 一春 様
御前 (紙オムツ) 佐藤 武毅 様	千屋中部 高橋 勝子 様	安城寺下 藤原 郁弥 様
千屋中部 (紙オムツ、経口栄養剤) 高橋 勝子 様	千屋原 相澤 牧子 様	

※受付順



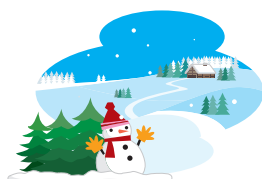
編集後記

今年も、インフルエンザ・風邪が流行ってきました。予防接種を受けていても、インフルエンザにかかる可能性はあります。予防として、基本の手洗い・うがい、マスクの活用や、また、疲れを溜めないよう、早めの就寝など心がけて、病気に負けないようう気をつけましょう。

(Y・T)



※歳末募金にご協力をいただいた団体・個人につきましては3面に掲載しています。



以上の方々より当協議会に善意の金品をいただきました。ご厚意に對し、心からお礼申し上げます。

※このほか、匿名での寄付もいただいています。

土崎南部 高橋 勉彦 様	佐野 大坂 武毅 様	御前 佐藤 廣 様	上石 加藤 忠 様	第一 煙山 五右衛門 様	黒沢 高階 佐五郎 様	本田 小林 正喜 様	駅前 照井 実治 様	一丈木 齊藤 峰明 様	元本堂北部 齊藤 峰明 様
--------------	------------	-----------	-----------	--------------	-------------	------------	------------	-------------	---------------

みさと福祉センター

〒019-1541

秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1



社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会

TEL0187(85)2294(代) FAX0187(85)2291
misato-fukushi@ceres.ocn.ne.jp

美郷町介護事業所

TEL0187(87)6128(代) FAX0187(87)6680
misato-kaigo@ceres.ocn.ne.jp